

群馬菱の実会だより (No.72)

第1回日帰りハイキング

千本桜(宮城村)と富士見温泉(富士見村)へ

いよいよ春がやってきました。平地の桜は盛りを過ぎましたが、高原の桜はこれからです。まずは軽く足慣らしに、花見散策(約2km)のあと、温泉(見晴らしの湯)で汗を流しましょう。のんびりとした1日が過ごせます。奥様もお誘いください。

日 時 4月16日(金) 9:30 馬電労組へ集合

会 費 1人1,000円(入浴料500円、車代・駐車料500円)

ただし、昼食代は個人負担(温泉施設内で食事ができます)

交 通 参加者のマイカーで乗り合わせです

申 込 4月14日(水)までに、事務局(☎0276-52-3874)へ

その他 ①伊勢崎市、境町方面からの参加者は途中から合流します。申し込み時にその旨連絡ください

②タオル、バスタオルは各自持参ください

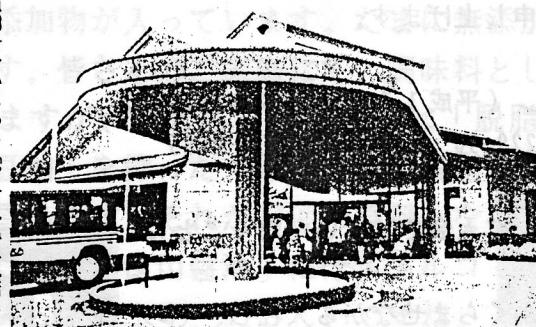
コース 馬電………波志江(伊勢崎市)………西大室(前橋市)………女渕………

三叉路………千本桜駐車場………

多くの花見客が訪れる赤城南面 千本桜

馬事公苑………富士見温泉(ふれあい館)

国道353号沿いにある
「富士見温泉見晴らしの湯
ふれあい館」



■ ■ ■ 平成11年度 群馬菱の実会「総会&懇親会」について ■ ■ ■

今年度の「総会&懇親会」は、5月13日(木)に行います。くわしい案内を今月号に載せると、先月号でお知らせしましたが、都合により4月中旬頃に案内を郵送します。その中に返信用はがきを同封しますので出欠回答をお願いいたします。

新会員紹介 山岡 功さん (平成11年3月20日定年)

住所 尾島町亀岡 529-7

☎0276-52-2401

3月20日付けで三菱電機を定年退職して、菱の実会に入会させていただきました。

昭和34年1月21日に菱電機器に臨時社員として入社、3月21日に本採用。

入社当時は建設中で、建物は現在の3分の1くらいで、工場は荒れています。建設は順調に進み、4月1日に操業開始となり、私は電気設備を29年間、温水器工場6年8ヶ月、保安係4年4ヶ月。40年間三菱電機にお世話になり、在職期間中はいろいろと楽しいことも沢山あり、良き先輩の方々のご指導の賜物と思い、深く感謝いたします。

今後は菱の実会に入会して、皆様と一緒にになって、菱の実会の行事には積極的に参加して、これから的人生を楽しく送っていきたいと思います。

皆さん今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

**柔森 洋隆さん (平成11年3月31日定年)**

住所 太田市大島町 440-12

☎0276-26-1297

昭和37年に入社し、以後生産技術、VAセンター、資材関係の業務を担当し、昭和60年にレンジの機種移管に伴い、三菱電機ホーム機器へ出向となり、おもに資材関係の業務を担当し、37年間の勤務を終了しました。

その間にいろいろな出来事がありましたが、素晴らしい上司、そして同僚の方々に恵まれ、このたび大過なく無事に定年を迎えることができました。

このたび、菱の実会に入らせていただくこととなりましたが、菱の実会の皆さんの中には、在職中にたいへんお世話になった上司の方や同僚の方が沢山おり、菱の実会の諸活動を通じてふたたびお目にかかる 것을 大変楽しみに心待ちしております。

これから第二の人生を送るにあたって、菱の実会の諸先輩の方々にいろいろとご指導を仰ぎたく思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

**長嶺 もとる 元さん (平成11年3月31日定年)**

住所 太田市末広町 1229-30

☎0276-38-0685

3月31日に定年退職し、「群馬菱の実会」に入会させていただくことになりました。

昭和36年赤旗がたなびく中、希望に胸をふくらませながら入社し、翌年には、職場代表で時限ストライキに参加し、数日を近くの社務所で過ごしたことなど、当時のことがなつかしく思い出されます。

昭和52年に本社に転勤して以来、22年間を本社スタッフとして過ごしましたが、会社生活の出発点である群馬製作所時代に諸先輩から学んだ仕事に対する取り組み姿勢や考え方方が、会社生活を実りある楽しいものにしてくれたと感謝しています。

今度また、菱の実会の種々の行事への参加を通じて、これから的人生についてご指導いただけるものと楽しみにしています。



会員投稿

健康は「自然農法」食品から(3)

太田市 村松 晴雄

「お父さん、このご飯の味は私が小さい時に食べた時のあの味ですね」とポツリと妻が言った。改めて自分もご飯をよく噛んでみた。一思い出した50年前のあの味でしたー いま食べているお米は自然農法にて作られた、栃木県黒羽郡産のものです。自然農法米の生産者の手紙を紹介します。

(高橋浩人さんの手紙)『我が家でも、自然米や、有機低農薬米を作っておりますが、特にお奨めしたいのは、なんと言っても自然米です。詳しい作り方は省略しますが、一番気を使うことは雑草対策です。ちょっと気を抜くと、もう手に負えません。下手をすると1枚(120g)の田圃に50人や60人の人手がかかってしまいます。

また、自然米の田圃には、水中昆虫の多いことです。ヤゴ(とんぼの子)や青蛙にイナゴなど、これらが多く生息していることは、食べ物とする微生物が住んでいることであり、自然生態系のバロメーターとも言われております。

このように愛情を込めて作ったお米を、多くの方々に味わっていただくことは、農家冥利につきます。自然米で皆様が楽しく食卓で団らんされることを思い浮かべながら作り続けますので、よろしくお願ひいたします。』

このように農家の人々が丹精込めて作られた自然農法米はたいへん美味しいのです。価格は10kgにてアキタコマチ(白米7,700円、玄米7,100円)、コシヒカリ(白米9,000円、玄米8,450円)、市販米の約2倍位の価格です。だいぶ高いですけれど健康にはかえられません。アトピー性皮膚炎の人には是非自然米をおすすめします。

「梅干」は1日に1粒食べています。我が家では、時期になりますと「梅干」を作ります。そして3年寝かせてから食卓に登場します。ときどき、スーパーマーケットの「梅干」コーナーを覗きます。たくさんの種類がありますが、ほとんどの「梅干」には食品添加物が入っています。たまに無添加の「梅干」はありますが1粒が100円位します。皆さんのご家庭にて、調味料として使用しているお醤油の原材料はご存知だと思いますが、ほとんどの醤油には「脱脂大豆」「小麦」「塩」と明記しています。「大豆油」を搾った「カス」を「脱脂大豆」と言います。それが醤油の原料となるのです。安い「徳用醤油」には「アルコール」も入っています。恐ろしいですね。

また最近では『丸大豆醤油』が市販されていますが、その「丸大豆」は、おそらく輸入品ではないでしょうか。

(表示に国産とは明記されていません)

あの遺伝子組み替えの大豆ではー と考えますと恐ろしいですね。

ま縁はおもてなし返はがき(おわり)



◆おしらせ◆

1. 4月の囲碁愛好会

◎日 時 4月12日(月) 9:30より ◎会 場 体育館 余暇開発室

2. 4月のグラウンドゴルフ月例会

◎日 時 4月26日(月) 9:30より ◎会 場 利根グラウンドゴルフ場

3. 5月のカラオケ月例会 → (注意: 今月は第二月曜日です)

◎日 時 5月10日(月) 午後5時より ◎会 場 瞳荘 YOU遊ホール

◎申 込 愛好会役員(首藤敬一さん: ☎0276-52-0878)まで

4. 次回の幹事会・編集委員会(会場 組合会議室)

◎編集委員会 4月26日(月) 11:00より

◎幹 事 会 5月10日(月) 16:00より

◆募集! 春季の尾島町ぴっころ福祉作業所へのボランティア応援者

三菱電機群馬ボランティア会(MGV)では、上記ボランティアを募集中ですが、平日の午後の応援のため、今年も菱の実会会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。

応援日程は4月19日～22日・26日ですが、4月3日現在で19日1名、20日2名、21日3名の応募がありました。1日あたり3名を募集しますので、その他の日程へ参加をお願いします。なお、作業時間は午後1時～3時(2時間)です。

編集後記 ●さくらの花が咲き、樹々が芽生え、ピカピカ一年生の行き交う4月です。不景気風を飛ばす各種事業の新年度の始まりでもあります。

●今年は統一地方選挙の年で、当尾島町々会議員改選の投票日は4月25日となっています。今回は、尾島町議員を2期に亘り活躍をされ、菱の実会の事務局を引き受けて下さった下山順一郎氏が勇退し、後任に期待の岩松孝寿氏を推薦することになりました。

●群馬製作所および菱の実会の総力を結集して支持者を募り、地域と会の発展に寄与したいと思います。なお、下山氏にはご活躍に感謝いたします。(長谷川)

発 行

発行責任者 斎藤 慶蔵

三菱電機労働組合群馬支部

1999-4-5 No.72

編集「菱の実会だより」編集委員会

電話 0276-52-3874